

人が集い、くらしに彩りと潤いがあるふれ、「楽しい」があるまち

令和 7 年度 第 1 回 岡谷市商業活性化会議

令和 7 年度事業の進捗状況等について

令和 7 年 1 0 月

岡谷市役所産業振興部商業観光課

岡谷商工会議所

岡谷市商業連合会

岡谷 T M O

目次

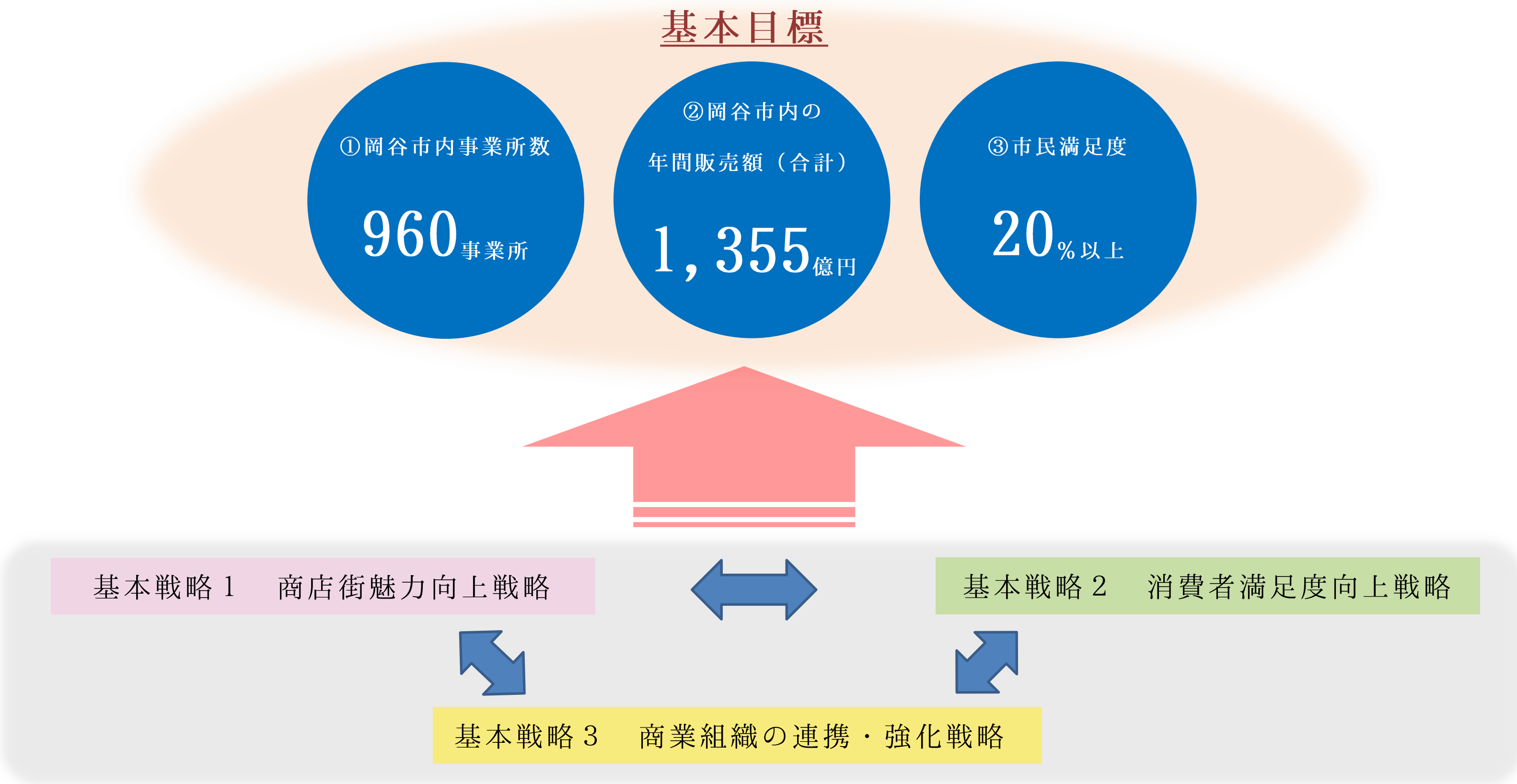
01. 第2次岡谷市商業活性化計画の体系図

02. 令和7年度の事業について

○岡谷市	5
・基本戦略1	6
・基本戦略2	12
・基本戦略3	14
○岡谷商工会議所	15
○岡谷TMO	25
○岡谷市商業連合会	32

01.第2次岡谷市商業活性化計画の体系図

◆ 人が集い、くらしに彩りと潤いがあふれ、「楽しい」があるまち ◆



02. 令和7年度の事業について

基本戦略 1 商店街魅力向上戦略

重点施策		1.商店の魅力向上に向けた支援	2.新規創業支援	3.空き店舗対策	4.商店主の事業承継支援に向けた取組
めざすべきゴール		・魅力ある個店づくりのために、設備投資の支援施策や相談機能などを活用できる環境の実現。 ・買物客にとって魅力を感じられる個店、ひいては魅力あるエリア（商店街）の実現。	・毎年度一定件数の新規創業が実現し、来店者、来街者にとって新たな発見、価値を提供し続けられる商店街の実現。 ・「お店を出すなら岡谷」をめざし、他の自治体に比べて魅力的である本市の創業支援や商業環境をさまざまなメディアで発信している。	・空き店舗数の減少に努め、明るく活気のある、歩いて安全で安心な、そして楽しい商店街の実現。 ・中心市街地における空き店舗の改修事例を中心に紹介するとともに、街全体で空き店舗の利活用が図られている。	・本市で長年愛されてきたお店が途絶えない。 ・事業承継に関する啓発活動（セミナー）や次世代経営者の育成やネットワーク構築により、円滑に事業承継ができる環境の実現。
重要度／優先度		A ／ A	A ／ B	A ／ A	B ／ B
主な取組	岡谷市	①商業等振興補助金「中小小売等店舗活性化事業補助金」 ②岡谷市中小企業融資制度 ③創業スクール ④空き店舗情報発信強化事業 ⑦Instagramを活用した商店街魅力発信事業 ⑬オカヤペイ普及拡大事業 ○観光宣伝事業 ○中央町駐車場改修工事 ○イルフプラザ館内空調設備改修工事	①商業等振興補助金「中小小売等店舗活性化事業補助金」 ②岡谷市中小企業融資制度 ③創業スクール ⑤テックプラザおかやワークスペース ⑥おかやシェアオフィス ○商業のしおり	①商業等振興補助金「中小小売等店舗活性化事業補助金」 ②岡谷市中小企業融資制度（商店近代化資金） ④空き店舗情報発信強化事業	○商業のしおり ○市内店舗/商業会等との定期的な意見交換
	岡谷商工会議所	⑫OkayaPay事業の推進 ⑭地域資源活用推進事業	⑮創業支援及び新事業創出等支援事業	○事業承継事業	⑯移住・定住促進支援事業 ○事業承継事業
	岡谷TMO	⑳道路・公園等の公共空間の有効活用 ㉑情報発信の強化	⑱中心市街地の情報把握と活用 ○賑わい拠点の立ち上げ	⑱中心市街地の情報把握と活用 ○賑わい拠点の立ち上げ	
	岡谷市商業連合会	○専門家による商店街及び個店魅力向上に向けた研修会			

基本戦略 2 消費者満足度向上戦略

重点施策		5.消費者から選ばれる商店の魅力向上に向けた支援	6.市内店舗などの知名度向上に向けた情報発信の推進	7.市外からの顧客獲得に向けた取組
めざすべきゴール		・消費者の選択肢となるよう、積極的な広告宣伝活動ができる店舗。 ・顧客満足度の向上を図るため、来店者から、「ニーズ」や「困りごと」を吸い上げ、個店での展開だけではなく、商店街全体で共有できる環境の実現。 ・事業者の方々がさまざまな支援制度を活用できるよう、「商業のしおり」を発行継続している。 ・支援制度や相談機能を活用することにより、新たなニーズ把握や積極的な店舗展開ができる環境の実現。	・店舗情報や買い物情報について、従来の媒体（新聞広告など）による発信に加え、消費者が容易にアクセスできる媒体によりの確な情報を提供できている。 ・インターネットやSNSについて、専門家を招聘したセミナーを開催するほか、団体での勉強会などに対しても支援し、事業者の方々が活用できている。 ・口コミの影響力活用するため、来店者の満足度向上と来店者による情報発信が促進されている。	・市外の方に対して、岡谷市内での買物情報や店舗情報を発信している。 ・市内店舗の認知度向上のため、特長ある施設の集客力を生かした回遊性を高められる取組が進められている。
重要度／優先度		A ／ A	A ／ B	B ／ B
主な取組	岡谷市	①商業等振興補助金「中小小売等店舗活性化事業補助金（経営者サポート補助金）」 ⑦Instagramを活用した商店魅力発信事業 ⑬オカヤペイ普及拡大事業 ○商業のしおり ○市内店舗/商業会等の定期的な意見交換 ○駐車場運営補助金	⑦Instagramを活用した商店魅力発信事業 ○広報おかやを活用した店舗紹介	⑦Instagramを活用した商店魅力発信事業 ⑧岡谷シルク商品開発促進事業 ⑨学生フィールドワーク推進事業 ○観光宣伝事業
	岡谷商工会議所	⑭地域資源活用推進事業	○若者が働きがいのある地域づくり推進事業	⑰プロスポーツチーム連携による地域振興の推進
	岡谷TMO	⑳道路・公園等の公共空間の有効活用	㉒情報発信の強化	
	岡谷市商業連合会	○専門家による商店街及び個店魅力向上に向けた研修会		

基本戦略 3 商業組織の連携・強化戦略			
重点施策		8. 商業会の魅力向上に向けた取組	9. 商業活性化に向けた関係者間連携の促進に向けた取組／市内商業者の積極的な事業活動への参画に向けた取組／商業振興に繋がるイベント促進に向けた取組
めざすべきゴール		・各商業会の長短所を把握し、特長を活かした商業会活動の実施と対外的な発信。 ・助け合い、協働できる商業会組織。 ・商業会の魅力向上にも繋がる新たな価値提供ができる店舗の増加。	・本市全体があたかもショッピングモールとなり、来街者の方の回遊性を高め、買物だけでなく、楽しいと思える空間となる。 ・大型商業施設と商業会、商業会同士の連携を深め、お互いの「特長」を活かした誘客促進に繋がるイベントの開催。
重要度／優先度		C ／ C	B ／ B
主な取組	主な取組み （岡谷市）	⑩ 岡谷TMO商業活性化事業補助金 ○ 岡谷市商業連合会補助金 ○ 駐車場運営補助金 ○ 商店街街路灯電気料等補助金	⑩ 岡谷TMO商業活性化事業補助金 ○ 市内店舗/商業会等との定期的な意見交換 ○ 岡谷市商業連合会補助金
	岡谷商工会議所	○ 商業連合会への支援（販売促進事業等の支援）	○ 市内商業施設との連携による商業振興事業
	岡 谷 TMO	⑪ 商業活性化補助金の交付 ⑲ まちづくり人材の育成	⑪ 商業活性化補助金の交付 ⑳ 中心市街地イベントの実施支援
	岡谷市商業連合会	○ 専門家による商店街及び個店魅力向上に向けた研修会	㉓ 商業会等に参加する店舗を対象とした販売促進事業



岡谷市

Okaya City

①商業等振興補助金「中小小売店舗活性化事業補助金」

・ ・ ・ ●基本戦略 1－重点施策 1 ○基本戦略 1－重点施策 2・3 ○基本戦略 2－重点施策 5

しおり
P6・11・12

市内の空き店舗等を活用しお店を始める場合の改修費と賃借料の一部、また、既存店舗に係る改修費の一部を補助します。

	令和 6 年度	令和 7 年度 (9月30日時点)	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	計
新規改修	0 件	2 件	—	—	—	2 件
新規改修（飲食）	2 件	1 件	—	—	—	3 件
既存改修	2 件	2 件	—	—	—	4 件
賃借料 1 年目	3 件	5 件	—	—	—	8 件
賃借料 2 年目	6 件	6 件	—	—	—	1 2 件
個店診断	0 件	0 件	—	—	—	0 件
計	1 3 件	1 6 件	—	—	—	2 9 件

新規創業件数	3 件	4 件	—	—	—	7 件
--------	-----	-----	---	---	---	-----



Grace hair salon（美容室）



SNACK SAKU（飲食店）

②岡谷市中小企業融資制度

しおり
P7・11・15



・・・●基本戦略 1－重点施策 1　○基本戦略 1－重点施策 2　・ 3

金融機関を通じて必要な事業資金を低利で受けられるよう融資をあっせんします。

※すべて商業関係分のみ抽出		令和 6 年度	令和 7 年度 (9 月 3 0 日時点)	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	計
おかやカーボンニュートラル促進対策資金	件数	0 件	0 件	—	—	—	0 件
	金額	0 円	0 円	—	—	—	0 円
開業資金	件数	4 件	3 件	—	—	—	7 件
	金額	1,030万円	750万円	—	—	—	1,780万円
経営安定資金	件数	1 件	2 件				3 件
	金額	150万円	1,165万円				1,315万円
原油価格・物価高騰等対策特別資金	件数	1 5 件	2 件	—	—	—	1 7 件
	金額	2億450万円	750万円	—	—	—	2億1,200万円
小規模企業資金	件数	3 1 件	2 7 件				5 8 件
	金額	8,215万円	5,040万円				1億3,255万円
振興資金	件数	1 件	0 件				1 件
	金額	174万円	0 円				174万円

③創業スクール

・・・●基本戦略1－重点施策2　○基本戦略1－重点施策1

「創業スクール」を、岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町及び各市町村の商工会議所が連携して年1回実施しています。「創業スクール」を受講し、証明書の交付を受けた方は広告宣伝支援・設備等購入に係る補助金が受けられます。

	令和6年度	令和7年度 (9月30日時点)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
申込者数	27名	38名	—	—	—	65名
(うち岡谷市からの方)	5名	9名	—	—	—	14名



カリキュラム			
日 程	午 前	午 後	17:00~18:00
1 7/5 ± 10時~17時	【オリエンテーション】 ・創業塾の流れ 「自己紹介」 ・印象交換 ・自己のコミュニケーションの特徴を考える	「自身の棚卸し」 ・なぜ創業をするのか ・自己が持つ経営資源(強み・弱み・人脈・資金) 「アイデアをまとめる」 ・発想方法の学習 ・事業コンセプトの作成	個別 相 談
2 7/12 ± 10時~17時	「ビジョンと目標を考える」 講義・ビジョンの表現 ・他社のビジョン例 実習「私のビジョン」	「事業計画の作成目的」 講義・事業計画はなぜ必要か 実習・事業概要の仮設定 ・創業の動機を語る ・ビジョン・目標 ミニプレゼンテーション	
3 7/19 ± 10時~17時	「商品・サービスを考える」「顧客の研究」 ・自社の商品と顧客を起点とした価値 ・誰に何を販売するのか ・顧客が自社の商品を購入する理由を考える ・市場調査の方法	「事業内容について考える」 実習・事業コンセプト ・現状分析など	
4 7/26 ± 10時~17時	「販売計画と仕入計画」 ・販売計画を考える ・仕入計画を考える	「資金計画」 実習・設備資金を洗い出す ・運転資金の把握 ・資金調達方法 「損益計画について考える」 実習・損益計算表の作成 ・損益分岐点売上高の理解	
5 8/9 ± 10時~17時	「事業基盤の確立と人的資源」 ・財務諸表の理解と活用 ・資金繰り表の作り方 ・CVP分析による時期予測 ・店舗、設備計画 ・実施体制と人員計画	「創業手続き」 講義・創業の形態 ・創業・設立手続 ・許認可が必要な業種 ・その他経営に必要な法的手続	
6 8/23 ± 10時~17時	【スクールまとめ：最終発表と今後の事業展望】【まとめ講義】 ・事業計画書の最終確認とプレゼンテーションを行い、参加者等よりフィードバックを受け、さらに良い計画に修正する。 ・なぜ、あなたはこの商売を始めますか？(始めていますか？)		

④空き店舗情報発信強化事業

・・・●基本戦略1－重点施策3　○基本戦略1－重点施策1

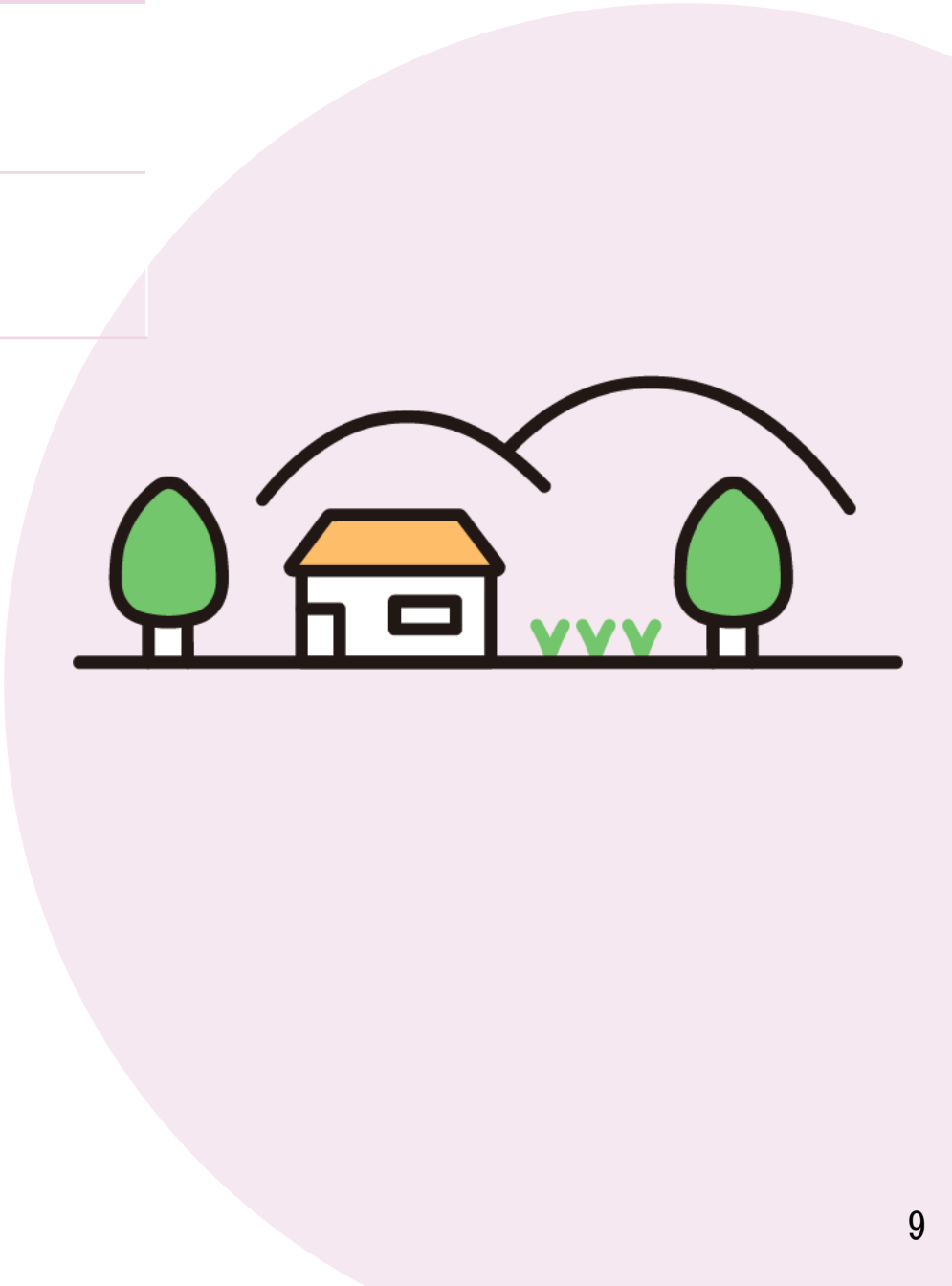
空き店舗の活用と新規創業を促進するため、不動産業者、商工会議所と連携を深める中で、空き店舗に関する情報を積極的に発信するとともに、新規創業希望者と空き店舗のマッチングを推進しています。

しおり
P 4

	令和6年度	令和7年度 (9月30日時点)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
問い合わせ件数	4件	7件	—	—	—	11件
成約実績	2件	0件	—	—	—	2件



◆諏訪圏における最新の物件を紹介している「ココスマ諏訪」のご協力をいただき、岡谷市のホームページにリンクを貼らせていただいています。



⑤ テクノプラザおかやコワーキングスペース

・・・●基本戦略 1－重点施策 2

安価な料金で長時間利用可能であり、リモートワーカーやフリーランスの方以外にも、市内で創業を希望する方、創業間もない方の事務スペースとして活用されています。

	令和 6 年度	令和 7 年度 (9 月 3 0 日 時点)	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	計
岡谷市内	1 2 8 名	6 5 名	—	—	—	1 9 3 名
諏訪地域内	7 5 名	2 8 名	—	—	—	1 0 3 名
長野県内	1 4 2 名	6 7 名	—	—	—	2 0 9 名
長野県外	2 5 1 名	2 5 7 名	—	—	—	5 0 8 名
シェアオフィス入居者	4 名	0 名	—	—	—	4 名
その他（団体利用）	4 1 0 名	3 6 0 名	—	—	—	7 7 0 名
合 計	1 , 0 1 0 名	7 7 7 名	—	—	—	1 , 7 8 7 名



○令和 7 年度 利用目的内訳（複数回答あり）



⑥ おかやシェアオフィス

・・・●基本戦略 1－重点施策 2

しおり
P 5

近年の多様な働き方に対応し、首都圏等に拠点を置く企業のサテライトオフィスとして、若者の地方回帰の受け皿となるべく、創業支援を充実させ、新たに事業を始めるスタートアップの場所として、利用促進に関する事業などを通じ、企業誘致や関係人口の創出を推進します。

新規入居者	令和 6 年度	令和 7 年度 (9 月 3 0 日 時 点)	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	計	R7.9月末時点の 利用状況
個別ブース A (6 ブース)	2 者	1 者	—	—	—	3 者	3 者 / 6 ブース
個別ブース B (4 ブース)	0 者	2 者	—	—	—	2 者	4 者 / 4 ブース
オフィス	4 者	0 者	—	—	—	4 者	3 者 / 3 室
合計	6 者	3 者	—	—	—	9 者	



⑦ インスタグラムを活用した商店魅力発信事業

・・・●基本戦略 2－重点施策 6 ○基本戦略 1－重点施策 1 ○基本戦略 2－重点施策 5・7

令和2年8月1日からアカウント「enjoy_okaya」を開設し、市内店舗等の知名度向上と誘客促進につなげることを目的に、インスタグラムを活用した市内店舗情報（店舗外観や商品・サービス内容）の発信を行っています。

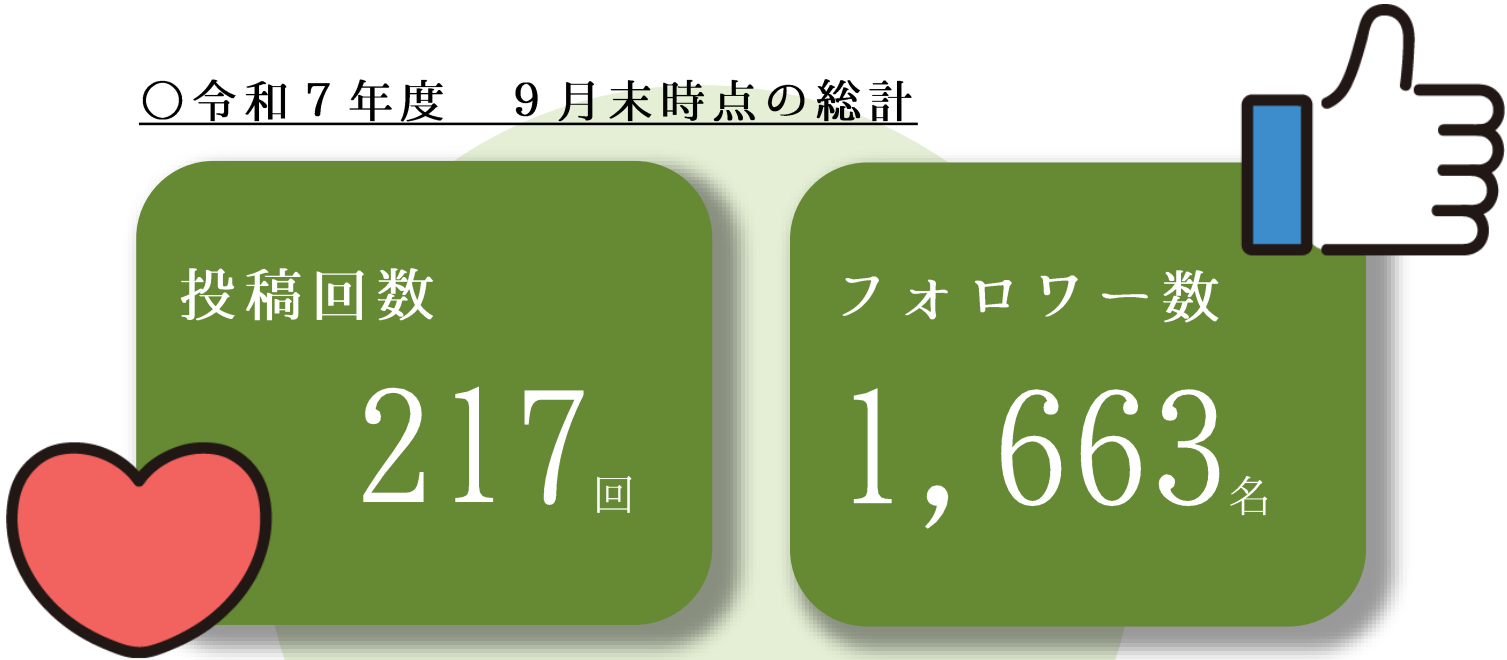
	令和 6 年度	令和 7 年度 (9月30日時点)	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	計
投稿回数	4 0 回	1 9 回	—	—	—	5 9 回
増加フォロワー数	+ 2 2 0 人	+ 9 3 人	—	—	—	+ 3 1 3 人



【NEW!!!】

令和 7 年度からは、市内商業者の皆さまからの掲載希望を随時募集することで、発信数の増加、ひいては新規フォロワーを獲得することで、アカウントのさらなる魅力向上を目指しております。

○令和 7 年度 9 月末時点の総計



⑧ 岡谷シルク商品開発促進事業

・・・●基本戦略2－重点施策7



岡谷シルクの認定商品の開発及び製作に係る経費の一部を補助し、商品数を増やすことにより、来訪者へシルクの魅力を
を知っていただくきっかけとするとともに、シルク関連の観光土産品としての販売も目指しています。

	令和6年度	令和7年度 (9月30日時点)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
登録件数	+24件	+7件	—	—	—	+31件



⑨ 若者・よそ者視点から岡谷の魅力を再発見学生フィールドワーク事業

・・・●基本戦略2－重点施策7

地域資源の魅力の深掘りを行うため、蚕糸博物館を中心とした観光資源、地域ブランドの研究、開発などを実施
する大学生等のフィールドワークを交通費及び宿泊費補助により支援し、地域ブランディングに繋げていきます。

	令和6年度	令和7年度 (9月30日時点)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
申請件数		2件	—	—	—	2件



⑩ 岡谷TMO商業活性化事業補助金

⑪ 【TMO】 商業活性化補助金の交付



・・・●基本戦略3－重点施策8 ○基本戦略3－重点施策9

市内の商業振興を図ることを目的とし、市内の商業会等で実施するイベント等に対し交付する補助金です。（事業主体：岡谷TMO、原資：岡谷市）

	令和6年度		令和7年度 (9月30日時点)		令和8年度		令和9年度		令和10年度		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
販売促進（連携）	2件	680千円	1件	（未確定）	—	—	—	—	—	—	3件	680千円
販売促進（単独）	17件	3,936千円	6件	1,227千円	—	—	—	—	—	—	23件	5,163千円
施設整備	1件	74千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	1件	74千円
セミナー・研究	0件	0千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	0件	0千円
環境整備の調査研究	0件	0千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	0件	0千円
情報収集	1件	86千円	1件	（未確定）	—	—	—	—	—	—	2件	86千円
装飾（連携）	0件	0千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	0件	0千円
装飾（単独）	1件	87千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	1件	87千円
知名度向上	0件	0千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	0件	0千円
安全安心環境	0件	0千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	0件	0千円
本部長の認めた事業	1件	660千円	0件	0千円	—	—	—	—	—	—	1件	660千円
合計	23件	5,523千円	8件	1,227千円	—	—	—	—	—	—	31件	6,750千円



○現在までの主な交付実績

- ・イルフプラザ店舗会(イルフプラザ誕生祭 ほか)、ALOHAOKAYA実行委員会（ALOHAOKAYA2025）・・・販売促進活動事業
- ・イルフプラザ店舗会(東京ギフトショー2025視察）・・・情報収集事業



岡谷商工会議所

Okaya Chamber of Commerce and Industry

⑫ Okaya Pay事業の推進

・・・●基本戦略1－重点施策1

地域電子マネーとポイントによる地域内での経済循環サイクルを構築して、商業振興の取り組みを実施しました。

		令和6年度	令和7年度 (9月30日時点)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
電子マネー	発行額	8,188万円	3,291万円	—	—	—	1億1,479万円
	利用額	8,667万円	3,381万円	—	—	—	1億2,048万円
ポイント	発行額	841万Pt	216万Pt	—	—	—	1,057万Pt
	利用額	909万Pt	238万Pt	—	—	—	1,147万Pt
発行カード枚数		850枚	204枚	—	—	—	1,054枚

導入店舗
(R7.9.30時点)
79店舗

R2年度からの累計
4億2,663万円
4億1,486万円
9,273万Pt
7,275万Pt
25,182枚

⑬ 【岡谷市】オカヤペイ普及拡大事業

しおり
P 3 1

岡谷市では、様々な行政ポイントをオカヤペイに付与し、オカヤペイの普及拡大を推進しています。

健康

- ・各種検診受信者
- ・人間ドック受診者
- ・健康講演会参加者
- ・禁煙外来受診者
- ・介護サービス関係 ほか

子育て

- ・パパママ教室参加者
- ・離乳食教室参加者
- ・こどものくに来館者

環境

- ・こどもエコクラブ参加者
- ・環境イベント参加者

その他

- ・シルキーバス回数券購入者
- ・広報クイズ賞品



◆利用促進に向けた取り組み

①各種キャンペーンの実施

・夏のキャンペーン

令和7年7月21日(月)～8月17日(日)の期間、電子マネーでの支払い額の5%をポイントとして付与

＜実績＞ 期間中電子マネー利用総額：12,652,818円

付与ポイント数： 626,870 Pt

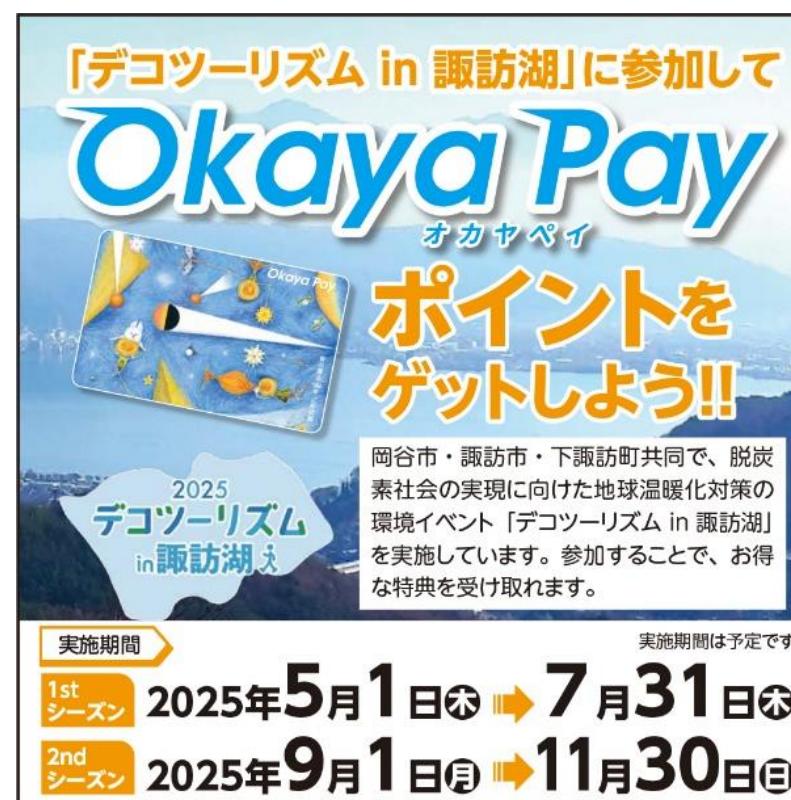
・デコソーリズム in 諏訪湖（岡谷市環境課連携）

岡谷市・諏訪市・下諏訪町共同の脱炭素社会実現に向けた地球温暖化対策環境イベントに参画。参加者に対して1口100Ptを進呈。

＜実績＞ 1stシーズン：5/1(木)～7/31(木) 付与ポイント数：9600 Pt

②取扱店拡充

端末機(iPad)1台分の補助金、レシートプリンター・タブレット端末の無償貸出により、導入費が実質0円になる支援を継続実施。



◆広域連携の推進

OkayaPay基幹システムを活用した広域連携の推進を図り、観光客など来訪者が地域商店に来店いただける体制の構築を目指すとともに、将来的に諏訪地域広域で利用可能な地域通貨へと発展できるよう、関係団体等に対する事業紹介や連携方法の検討を実施。

＜打合せ等実施概要＞

諏訪地域商工会議所専務理事会（6/3(火)）

（10月以降の予定：TOPPANデジタル㈱地域Payユーザー会(広域展開事例発表)、茅野商工会議所商業委員会）

◆その他

①視察、セミナー講師等による事例紹介

地域デジタル通貨のニーズが高まる中、全国でも導入が早かったOkaya Pay事業の視察や講師派遣等の依頼があり、先進事例として注目されています。運営に必要な費用を補助金や負担金に頼らない自走できる体制や利用者の状況に合わせたサービス提供、資金決済法に対応した法令遵守を前提とした仕組みなどを他地域より評価いただいています。尚、視察受入の際には実際にOkayaPayを利用いただくよう紹介することで、視察受け入れによる取扱店への波及効果を生む工夫も実施しています。

・ **令和7年度前期 視察等実績 5件**（R2：7件、R3：6件、R4：13件、R5：9件、R6：10件）

柳川おもてなしカード会（福岡県）、㈱ベネフィット・ワン、原村村議会議員、立命館大学、みのちゃんカード事業協同組合（箕輪町）

⑭地域資源活用推進事業

・・・●基本戦略1－重点施策1 ○基本戦略2－重点施策5

1. 岡谷シルクブランド事業

岡谷市役所ブランド推進室と連携を図り、シルク製品のブランディングや販路開拓などの、地域団体商標の登録を目指して取り組みを実施しました。

①岡谷シルク認証審査ワーキンググループ

岡谷シルクブランド認証基準に基づく審査を実施するワーキンググループの座長及び委員を当所職員が務め、審査を実施。令和7年度前期で7件の商品・サービスを認証しました。

②物販イベントへの出展

商品の販路開拓に向けた物販イベント等に出展。

商品の販売に併せて岡谷市の紹介もすることで、来訪する観光客等を増やす取り組みも併せて実施しました。

- ・ 6月14日(土)、15日(日) 第12回トヨタThanks sale (ポートメッセ名古屋)
- ・ 9月26日(金)～28日(日) GOOD LIFEフェア2025 (東京ビッグサイト)



認証商品の販売に加え、WS体験を実施して子ども連れへの周知も実施

2. 岡谷味噌ブランド事業

市内味噌製造事業者のブランディングや販路開拓などの取り組みを実施。

① ぼくもわたしも おかやっ子事業 みそ体験

岡谷市役所子ども課と連携を図り、市内保育園にて園児を対象とした味噌仕込み体験を実施。

味噌ができあがるまでの工程を知っていただくとともに、完成した味噌を食べることで食育につながることも目指しています。
・令和7年度 7園にて実施（小口、川岸、西堀、みなと、神明、ひまわり、東堀）

② 岡谷味噌認定制度

岡谷市内の味噌製造事業者の味噌を使った商品や料理を提供している事業者を対象に、認定基準を満たした事業者を認定する制度。単発的なPRではなく、地域全体で岡谷味噌のブランド力を高めることを目的として実施しています。

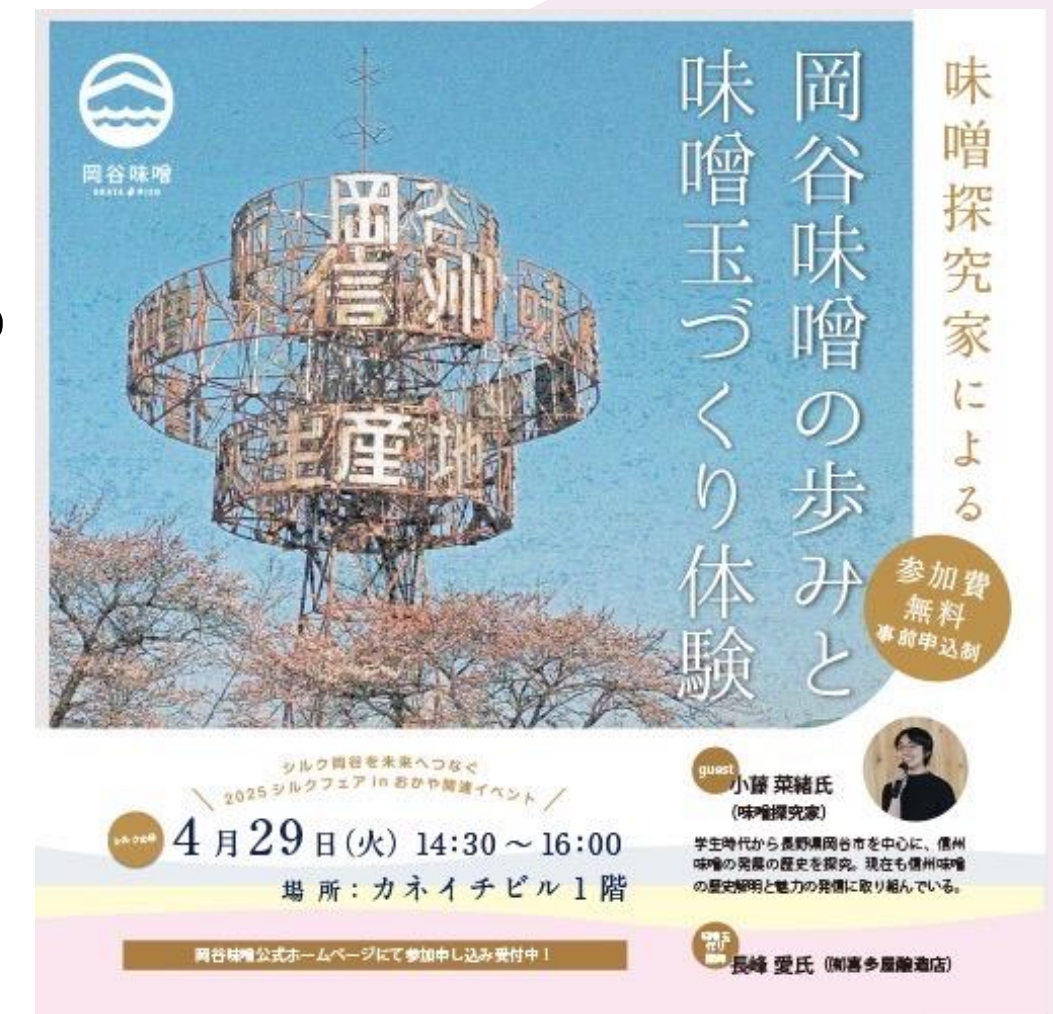
現在までに27事業所(市外6事業所含む)を認定。

③ その他

岡谷味噌を広く知っていただくことを目的としてイベント等を実施。

- ・味噌探究家による岡谷味噌の歩みと味噌玉づくり体験（4月29日(火)）

※シルクフェア in おかや同時開催



3. 観光資源を活用したイベントの実施

岡谷市内にある諏訪湖や鳥居平やまびこ公園、シルクファクトおかやなどの魅力ある観光資源を活用したイベント等を実施することで、地域内外から集客を図り、商業活性化に向けた取り組みを実施しています。

①おかやキッチンカーフェス in 岡谷湖畔公園（令和7年4月、9月開催）

岡谷湖畔公園（グラウンド）を会場として、市内外のキッチンカーや物販・ワークショップなどの事業者に出店いただき、いずれも2日間開催。高校生まちづくりグループA0HSと連携を図るとともに、集客力増を目的としてステージ発表も同時開催しました。

これまで市内外より二日間で延べ約7500人が来場するイベントとなっていましたが、2回とも天候不良も影響して、来場者数は大幅減となったものの、岡谷市内を拠点にしているキッチンカー事業者などを知っていただくことにもつながっています。

<開催概要>

・ Vol.4

開催日 令和7年4月12日（土）、13日（日）（二日目は雨天により中止）

出店数 キッチンカー37台、テント23店（いずれも延べ数）

・ Vol.5

開催日 令和7年9月20日（土）、21日（日）

出店数 キッチンカー37台、テント17店（いずれも延べ数）



⑮創業支援及び新事業創出等支援事業

・・・●基本戦略1－重点施策2

創業を希望する方を対象に個別及び集団での支援を実施。令和7年前期の支援状況は以下の通り。

1. 継続個別相談支援事業（諏訪地域広域専門指導員による全4回の個別創業支援）

2件

2. 創業者向け補助金申請や融資申込みに向けた事業計画書作成支援

11件

3. 諏訪地域創業スクール

7月5日(土)～8月23日(土)のうち6日間

参加申込者数：38名

4. その他

創業を希望する方に対して、随時、窓口にて支援を実施



⑩ 移住・定住促進支援事業

・・・●基本戦略1－重点施策4

岡谷市役所ブランド推進室を始め、岡谷市役所内の関係課と当所が事務局を務める岡谷市ブランドプロモーション協議会にて、移住・定住促進に向けた事業を実施。協議会は市内の商業者を始めとした民間事業者の方々が委員を務め、事業者の視点で事業の検討を行うことで、行政・経済団体では取り組むことができないようなことを実施できる体制となっています。

<主な取り組み状況>

- ・移住者住民交流スナックイベント：8/28(木)、9/19(金)開催

市内の飲食店(スナック)を会場として実施。参加者の交流促進を目的とするが、会場となる飲食店を知ってもらい、次の来店につながることを目指した取り組み。

今後、月1回の頻度で定期開催を予定

- ・勉強会：9/19(金)開催（講師＝指出 一正氏、ソトコト編集長）

<今後の取り組み予定>

- ・首都圏での岡谷市PRを目的としたイベント(11/29(土)開催予定)



⑪ プロスポーツチーム連携による地域振興の推進

・・・●基本戦略2－重点施策7

長野県内を拠点として活動するプロスポーツチームは、地域に根差した活動をしており、また競技によっては会員事業所に社員として所属する選手もいます。そのため、各スポーツチームと連携を図り、地域振興に向けた取り組みを実施。

1. 松本山雅FCとの連携

山雅後援会岡谷支部やNP0法人維新塾と共同でイベント等を実施。ファン、サポーターが参加する形式で実施しました。

・2025シーズン後半戦！緑化大作戦

（公式戦PRポスター配布、ゴミ拾い）

（9月6日（土）中央通り・イルフプラザ周辺）

・公式戦アウェイ観戦イベント

（4月13日（日）、26日（土）、5月7日（水）、

6月1日（日）、14日（土）、28日（土）、

7月19日（土）、8月23日（土）、

9月6日（土）カネイビル1階）





岡谷 TMO

Okaya TMO

⑱ 中心市街地の情報把握と活用

・・・ ●基本戦略 1－重点施策 2 ○基本戦略 1－重点施策 3

(1) 空き家見学会・まちあるき

中心市街地に存在する空き家・空き店舗等の情報把握を行い、その活用として空き家見学会・まちあるきを実施。

空き家等の物件紹介に加え、まちの歴史や魅力の発信、新規出店事例の紹介も交えるなど、まずは岡谷というまちを知ってもらうことを重視して開催しています。

また、令和4年度からの継続開催による認知度向上や、Facebook広告の活用、辰野町の空き家見学会と連日開催となるように開催日時を調整するなど、情報発信にも工夫することで、様々な属性の人に参加いただいています。

5月より隔月にて見学会を開催しており、本年度で3回（累計29回）開催しています。

1. 空き家見学会開催回数：3回（本年度は5月・7月・9月・11月・1月・3月の全6回を予定）
2. 空き家見学会参加者数：10名（5月/0名、7月/4名、9月/6名）
3. 空き家利用実績：7件（平成30年度からの累計）



⑬ まちづくり人材の育成

・・・●基本戦略3－重点施策8

(1)中小機構 中心市街地・商店街等診断・サポート事業

令和6年度に引き続き、中小機構の支援制度に採択されたことから、令和7年度も同様に専門家から意見等をいただきながら、まちづくり会社設立をはじめとする、地域の持続的発展のための仕組みの構築を進めています。

前半では、主にまちづくり会社設立に向けた内容となっており、本支援の助言を活かし、令和7年8月にまちづくり会社「株式会社OPEN OKAYA」を設立しました。

後半は拠点(カネイチビル)の立上げに向けたセミナーやワークショップを開催してまいります。

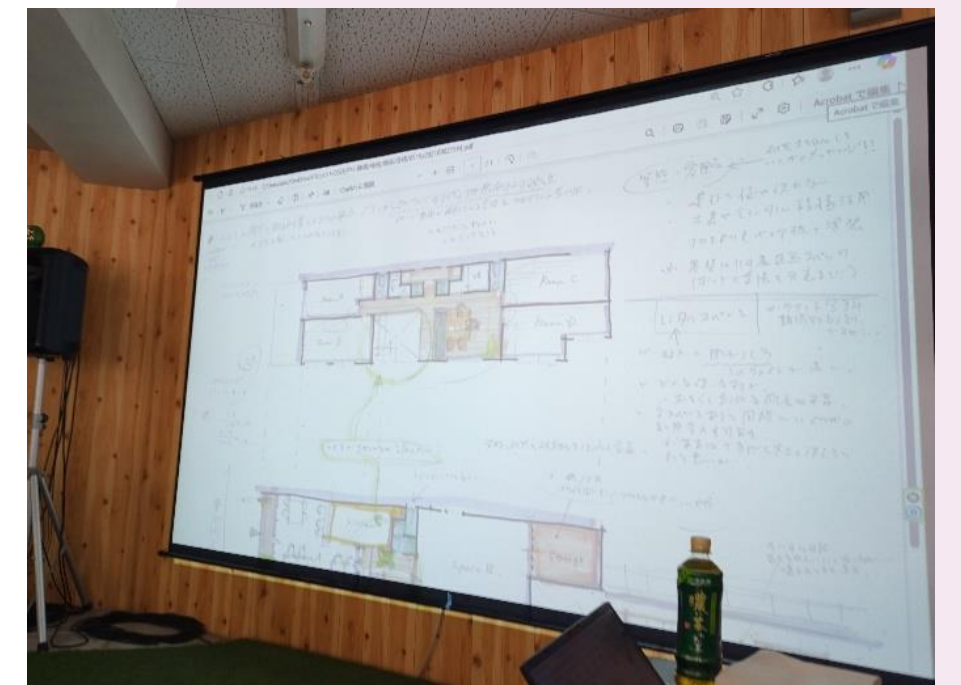
第1回支援：令和7年5月19日（まちづくり会社設立に向けた現況の共有と整理）

第2回支援：令和7年6月16日（まちづくり会社の骨格・体制・事業展開について）

第3回支援：令和7年7月14日（まちづくり会社事業計画のブラッシュアップ）

第4回支援：令和7年7月28日（まちづくり会社事業計画のブラッシュアップ）

第5回支援：令和7年8月29日（まちなかの拠点構想検討・ワークショップ企画）



(2)セミナーの開催

①まちあるきトークイベント 【講師：田中 潤介氏（NPO法人長崎コンプラドール事務局長）】

おかやるくのモデルとしている「長崎さるく」の立上げから関わり、現在もガイドとして活躍している田中氏を講師に、シビックプライド醸成など、まちあるきがまちにもたらす効果についてのセミナーを開催。まちの魅力を再発見する手法やまちづくりの手法について考える機会となりました。

【開催日：令和7年7月12日（土） 参加者数：15名】



②第3回これからの岡谷市の中心市街地を考えるセミナー 【講師：宋 俊煥氏（山口大学教授）】

令和6年度より実施している、岡谷市におけるまちづくりの機運醸成を目的としたセミナーの第3回を開催。今回のセミナーでは山口大学の宋教授を講師に迎え、エリアマネジメントやウォーカブルといった仕組みや手法について講演いただきました。

エリアマネジメントにおいては、地域住民/行政/事業者などが協働してエリア全体を計画的に運営・改善していくことが重要とし、ウォーカブルにおいては「つかう視点」と「つくる体制」を大切にすることなどが説明されました。

【開催日：令和7年9月22日（月） 参加者数：20名】



②⑩ 道路・公園等の公共空間の有効活用

・・・●基本戦略1－重点施策1 ○基本戦略2－重点施策5

(1)プレイスビジョンワークショップ（岡谷市まちづくり整備課連携）

岡谷市まちづくり整備課が主催する、岡谷駅周辺地域の公共空間を使い倒すための活用コンセプトや取組アイデアをまとめ、エリアごとのビジョンを作るワークショップについて、岡谷TM0も共催の形で参加。

10代から70代までの参加者24名が5つのグループに分かれ、①ララオカヤ及び駅北口/②童画館通り/③中央通り/④蚕糸公園/⑤市役所前広場の5か所を対象に、まち歩きやエリアの評価・課題の抽出、魅力の再発見などを行い、各エリアのプレイスプランの作成を進めています。

【開催概要】

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 令和7年6月21日：第1回 | 「まちなかを歩いて話そう」（5か所の公共空間ごとに班に分かれて空間を評価） |
| 令和7年7月12日：第2回 | 「取り組みを考えよう」（具体的な取組案（短期・長期）を検討） |
| 令和7年8月23日：第3回 | 「場所毎の方向性を考えよう」（それぞれの場所の軸となる方向性を検討） |
| 令和7年9月13日：第4回 | 「アイデアを深めよう」（前回の結果を踏まえて方向性をさらに深掘りする） |
| 令和8年1月31日：第5回 | 「今後の取組を考えよう」（実現に向けた体制、アクションを意見交換） |



②1中心市街地イベントの実施支援

・・・●基本戦略3－重点施策9

【第73回 岡谷きつね祭】

昨年度に引き続き、童画館通り商業会、イルフプラザ店舗会、いとまち商業会での「子供向け縁日」を実施したほか、きつね祭の歴史で謳われている「縁結び」「恋愛成就」をテーマとした「木札・恋みくじガチャによる稲荷社の回遊企画」や、AOHS(岡谷高校生まちづくり会議)による「フェイスペイント」などを行いました。そのほか、つかくん・ふくちゃんの顔出しパネルやTシャツの販売など、きつねキャラクターの認知度向上を目的とした企画も実施し、当日は多くの子どもや親子連れで賑わいをみせました。

また、レイクウォーク岡谷も店舗内に特設コーナーを設置いただいたほか、お祭り当日にも各種イベントを実施し、各会場への回遊を図りました。

【来場者数：約1,500人】



童画館通り会場の様子



イルフプラザ会場の様子



いとまち会場の様子



AOHSによるフェイスペイント

②情報発信の強化

・・・●基本戦略1－重点施策1　○基本戦略2－重点施策6

毎週金曜日正午～15分程度、イルフプラザ1階LCVFMサテライトスタジオから個店の魅力発信や、中心市街地の活性化に向けたイベント等のPR、新規創業者、商店主などを招いて生放送を実施。

ラジオ放送の様子を、LCV内のテレビ番組で放送していることから、出演者が実際に販売している商品等をスタジオに持込み、ラジオ放送に併せ、映像による情報発信も実施しています。

出演者からは来客者の増加につながったなどの声もいただいています。

【放送回数30回、出演者数40人（10/10現在）】



4/25 セルフドッグスバYUTAKA



5/16 豊島屋蔵開き



7/4総合格闘家伊藤空也選手



8/22ひよりCafe



岡谷市商業連合会

Okaya Federation of Commerce

②③商業会等に参加する店舗を対象とした販売促進事業

・・・●基本戦略3－重点施策9

お買い物するなら岡谷！おかや初夢スクラッチ（仮）

商店街や地元商店の利用促進、お客様への還元などを目的とした販促事業を実施予定。

例年の宝くじ方式による抽選から、その場で結果の分かるスクラッチカード形式とすることで、高揚感を生み出すほか、当たり券の利用率向上も図ってまいります。

初売りの時期である1月上旬から1月下旬までスクラッチカードの配布を行い、閑散期となる2月に消費喚起を行う予定。賞品については、現金や配布店で利用可能な商品券を予定しており、下位賞の数を多めに設定することで幅広く消費を促していきたいと考えています。

